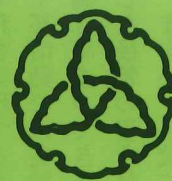




長岡大手高等学校 同窓会会報

長岡高等女学校、研究科、長岡女子高等学校、併設中学校、高等学校定時制、第二長岡高等学校

～会報でつなぐ同窓の絆～

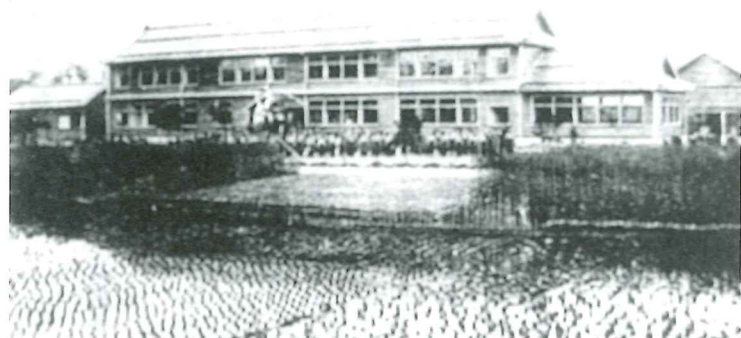


第3号

平成27年6月1日
同窓会会員数 36,797人
在籍生徒数 826人

編集・発行 長岡大手高等学校同窓会
〒940-0857 長岡市沖田1-11 TEL・FAX 0258-32-0008 E-mail ohtedousoukai@eagle.ocn.ne.jp
発行責任者 長岡大手高等学校同窓会長 島津 太志
印刷 株式会社 北越時報社

◀旧校舎
(1903年創立当時)



▲現校舎

長岡高等女学校、研究科、長岡女子高等学校、併設中学校、高等学校定時制、第二長岡高等学校、長岡大手高等学校

2015年(平成27年) 総会ご案内

日時：平成27年9月26日(土) 午後6時～(受付 午後5時30分～)

- ・総会
- ・記念演奏会 長岡大手高等学校 音楽部 吹奏楽演奏
- ・懇親会(午後9時終了予定)

会場：長岡グランドホテル

会費：5,000円

※同封のハガキでお申込み下さい。お申込方法は、ハガキ裏面をご覧ください。
多数の皆様のご参加をお待ちしています。

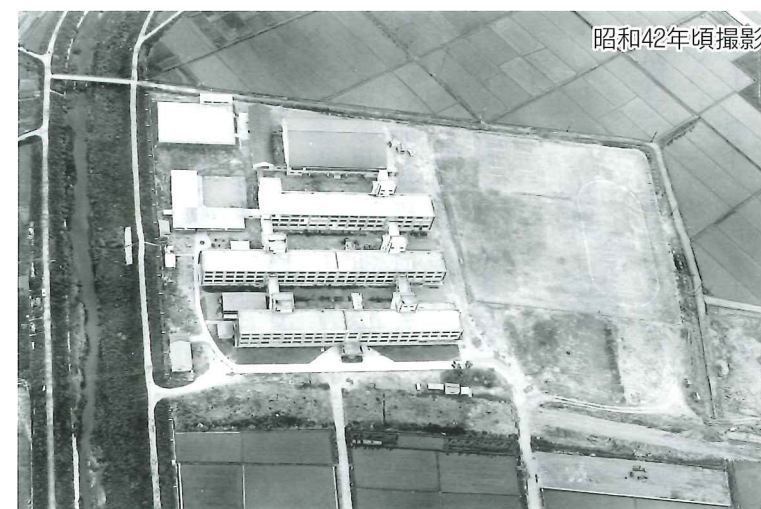
今年の行事委員の
中心は
全42回生
(平成2年卒業)です。
声を掛け合って
盛り上げましょう！

ふるさと長岡では今……



四郎丸沖田の今昔
大宮 怜子
(全一七回)

平成二十五年十月に、四郎丸沖田地域に店舗を構えて一年半が過ぎました。
この辺一帯は田んぼで農家ばかりでした。数年前に農家がまとまって、土地区画整理事業として組合を作り、売り出す計画がなされました。
すでに、アクロスプラザと称してスー



パーマーケットやスポーツクラブ等ができていましたが、弊社はその隣接する場所に店舗を作りました。ここに移って良かった事は、バイパスが近い事、長岡駅から歩ける距離であるという事です。
それでも、最近でも「オオミヤスポーツは何処ですか?」と電話がかかってきますが、「アクロスプラザの隣りです。」とか、「大手高校の斜め向かいです。」とか説明しています。
誰れも、この地域が今のようになるとは思わなかったでしょう。
現在でも日々凄まじい速度で新しい店舗や住宅ができています。
四郎丸沖田は、美沢と町名がつき、長岡市民の大切な生活の拠点となり、環境の良い街へと発展していくことでしょう。

平成二十七年五月二十日

(株)オオミヤスポーツ 代表取締役

事務局より

「名簿が宗教等の勧誘に使われている」と、同窓生の方から連絡がありました。同窓会名簿は十年毎に発行されますが、その目的は同窓会活動のため、会員相互の親睦を深めるためであり、同窓生のみならずには節度ある行動をお願いしたいと思えます。



▲平成17年撮影

▲平成26年撮影

編集後記

「ふるさと長岡では今……」では大手高校周辺の移り変わりを市外・県外の同窓生に発信したいと言う事で、大きく変貌した今の高校の周辺を撮った航空写真をお借りして会報に載せることができました。田園風景ばかりの当時とアクロスプラザが開発された今昔、卒業された皆さんはどのように感じられたでしょうか……。在校生でオリンピックをめざす生徒もおりスポーツで活躍する生徒は大勢います。今後も大手高校の応援よろしくお願い致します。

事務局 石黒

役員

会長 島津 太志 (全29回)
副会長 木村 佑子 (全16回)

監事 加藤 良紀 (全32回)
重山 靖浩 (全39回)
大澤 厚子 (全26回)
高見 美加 (全38回)
事務局 石黒 則子

同窓職員

桑原 勇重 (全31回)
佐藤 靖 (全36回)
俣倉 剛 (全41回)
鈴木 春樹 (全41回)
監物 裕次 (全45回)
小林 健二 (全48回)



同窓会でお会いしましょう

長岡大手高等学校同窓会長 島津太志 (全一九回)

会長になり、二年目です。至らぬところも多々あり、この場を借りて謝りたいと思います。今回は、同窓会総会の話をさせていただきます。毎年、九月第四土曜日です。今年は、九月二十六日です。百数十名の参加をいただいています。とにかく参加してみて下さい。

会議の後の記念演奏会、懇親会、新旧校歌の合唱など盛りだくさんです。記念演奏会は、同窓生や在校生の方々に三十分演奏、独唱してもらいます。ミニコンサートのようです。昨年は、在校生音楽部の吹奏楽演奏でした。大手にも吹奏楽団ができたのです。出席者は、皆感激にひたりました。懇親会とは、例えば先輩後輩、男女の隔てなくお酒をつぎあい時間のたつのも忘れてしまします。他の学校とは、ひと味違った同窓会です。運営は、行事委員会を中心に六月から準備をし、当日も頼もしく動いてもらっています。その方の新しい一面が垣間見られ、この経験が役立つこともあるようです。どうぞ大勢の出席をお願いします。

近況ですが、このたび、後援会長が田中愛子先輩から、丸山勝総前同窓会長へバトンタッチいたしました。大手高校も、新校長、副校長、事務長が交代され新しい体制となったことをご報告いたします。



誇り高く美しい生き方を求めて

長岡大手高等学校校長 吉原満

同窓会の皆さまには、日ごろより多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。五月一日の創立記念日をきっかけに、本校の歴史をひもときましたが、調べれば調べるほど一三年の伝統の重さをひしひしと感じ、底流に流れる「済美の精神」に心打たれました。誇り高く美しい生き方を求める「済美の精神」は、シンプルだけれど奥の深い言葉です。高い志を持ち、それを実現するために生きる姿勢を整えることが、年々学校全体に定着してきており、大学進学や部活動での実績にもつながっています。一心にがんばっていることが形となり、地域からの評価も高まってきました。これもひとえに同窓の方々の継続したご支援とご尽力ゆえであり、凛とした後輩の姿を見て喜んでいただけるのが、学校としては何よりうれしいことです。ますます自校に愛着と誇りを抱けるよう、活気ある学校づくりを進めて参ります。今後も変わらぬご支援をお願いいたします。



校歌への想い

副校長 桑原勇重 (全三二回)

この四月より長岡大手高校に勤務させていただいております桑原と申します。母校である大手高校に勤務できることは、教員として喜びであるとともに大きな責任を感じているところで

さて、昭和五十二年、男女共学になって三年目の年、創立記念日に新校歌発表会が催されました。作詞者である西脇順三郎先生の講演に続き、作曲者の三善晃先生による歌唱指導が、そして同窓の声楽家である中沢桂さんの独唱により新校歌が披露されました。そのとき私は高校一年生でしたが、西脇先生のすらりとした姿勢の良い歩き方と、詩に込められた想いを語る際の穏やかな口調が印象的でした。

校歌は「ああこの学園の人々よ歌え」ではじまります。西脇先生は大手高校の伝統である「済美の心」を良く理解されたうえで、新たな歴史を築いていこうとする学校の姿を、美しい歌詞で表現されました。辞書によれば「済美」とは「美德を成しとげること。子孫が祖父の立派な業績を受け継ぐこと。」とあります。その後、校歌は式典などの節目節目で歌われ、その根底に流れる「済美の心」は次の学年への脈々と受け継がれていきます。今、大手高校は多くの先輩諸氏の努力と地域の方々の支援により、誇れる伝統校となりました。

在校生は恵まれた環境のもと、三年間という短い高校生活を謳歌し、勉学に部活動に励んでいます。私自身、現職の教員として、また同窓の一員として、この「済美の心」を生徒たちに伝えていくことが使命であると感じています。同窓会の皆様には、時には温かい父母の眼差しで、時には厳しい応援団として、今後も学校を支え続けていただけますようお願い申し上げます。そして、時には自身の高校時代を思い出し、校歌を口ずさんでいただけたら幸いです。

の新校歌発表会では西脇順三郎先生へ花束贈呈を仰せつかり大変光栄な事と心に残っています。

今、東京都不動産業界で役員をしておりますが、大手高校での学びは人生の原点であり心から感謝しております。

同窓生の皆様、是非とも同窓会に参加し母校と同窓会を盛り上げて行きましょう
(旧姓鈴木・当時生徒会長)

小林直子 (全五五回)

表町で「ラ・フェニーチエ」というレストランを営んでおります、小林と申します。大手高校を卒業した後、地元の調理学校を卒業、東京、イタリアでの修行を経て、三年前に長岡の地に戻りました。念願の「自分のお店」を持つ事ができ、地元の方々や昔の仲間達から励まされ支えられる日々に、この街へ帰って来て良かったと心から実感しています。「お店づくりは街づくり」と常日頃より感じている私は、お世話になった長岡の方々への感謝の思いを込め、今日も厨房に立っています。

過去3年間の進路状況

	科	卒業者	4年制大学			短期大学			専修学校等	就 職	受験準備その他
			国公立	私 立	計	公 立	私 立	計			
平成25年 3月卒	普通科	275	42	163	205	1	8	9	34	0	27
		(%)	15.3	59.3	74.5	0.4	2.9	3.3	12.4	0.0	9.8
	家庭科	40	0	9	9	0	10	10	16	3	2
		(%)	0.0	22.5	22.5	0.0	25.0	25.0	40.0	7.5	5.0
	合計	315	42	172	214	1	18	19	50	3	29
平成26年 3月卒	普通科	236	51	124	175	0	9	9	37	3	12
		(%)	21.6	52.5	74.2	0.0	3.8	3.8	15.7	1.3	5.1
	家庭科	34	0	10	10	0	5	5	14	5	0
		(%)	0.0	29.4	29.4	0.0	14.7	14.7	41.2	14.7	0.0
	合計	270	51	134	185	0	14	14	51	8	12
平成27年 3月卒	普通科	269	58	152	210	0	8	8	29	4	18
		(%)	21.6	56.5	78.1	0.0	3.0	3.0	10.8	1.5	6.7
	家庭科	37	0	12	12	0	9	9	12	2	2
		(%)	0	32.4	32.4	0.0	24.3	24.3	32.4	5.4	5.4
	合計	306	58	164	222	0	17	17	41	6	20

過去3年間の合格状況

	平成25年 3月卒	平成26年 3月卒	平成27年 3月卒		平成25年 3月卒	平成26年 3月卒	平成27年 3月卒		平成25年 3月卒	平成26年 3月卒	平成27年 3月卒
国 公 立 大 学				群馬県立女子大学				成 城 大 学		1	1
新 潟 大 学	15	18	21	高 崎 経 済 大 学	1	4	7	専 修 大 学	17	25	22
長岡技術科学大学	6	3	2	前 橋 工 科 大 学			1	大 東 文 化 大 学	17	17	15
上 越 教 育 大 学	2	2		茨城県立医療大学	1	1		拓 殖 大 学	9	1	9
新潟県立大学	6	7	9	埼玉県立大学		1	2	中 央 大 学	1	2	3
新潟県立看護大学	2	4	2	首都大学東京	1	1		津 田 塾 大 学		1	
長 岡 造 形 大 学			8	神奈川県立保健医療大学		1		帝 京 大 学	2	2	4
北海道教育大学		1		横浜市立大学	1			東 海 大 学	17	18	20
北 見 工 業 大 学			1	福 井 県 立 大 学	1	4		東 京 家 政 大 学	2	4	6
東 北 大 学		1		愛知県立大学		1		東 京 電 機 大 学		1	6
弘 前 大 学				県立広島大学	1			東 京 農 業 大 学		2	5
秋 田 大 学	1		2	千葉県立保健医療大学	1			東 洋 大 学	18	35	53
山 形 大 学	1	2	6	長野県看護大学	1			獨 協 大 学	9	5	4
福 島 大 学		2	2	合 計	45	62	71	日 本 大 学	9	14	25
茨 城 大 学	1	1		私 立 大 学				フェリス学院大学		1	1
筑 波 大 学				新潟医療福祉大学	38	25	22	文 教 大 学	9	9	14
群 馬 大 学		1		新潟青陵大学	10	10	11	法 政 大 学	7	5	4
埼 玉 大 学				新潟薬科大学	8	10	6	武 蔵 野 大 学	1		7
千 葉 大 学				新潟国際情報大学	3	3	3	明 治 大 学			3
東京学芸大学				新潟工科大学	4	1	2	明治学院大学	6	5	4
東京農工大学			1	新潟産業大学				立 教 大 学		3	
富 山 大 学	1	4	2	新潟経営大学	1	2	1	立 正 大 学	7	4	3
金 沢 大 学		1	1	新潟リハビリテーション大学	6	1	4	早 稲 田 大 学			6
山 梨 大 学				長野造形大学	5	1		日 本 福 祉 大 学			
信 州 大 学	1	1		敬和学園大学				中 京 大 学			
静 岡 大 学				青山学院大学		4		立 命 館 大 学		1	1
福 井 大 学		1		関東学院大学	11	13	5	そ の 他	184	144	239
愛知教育大学				神 奈 川 大 学	17	16	19	合 計	436	426	575
神 戸 大 学				慶応義塾大学		1		短 期 大 学			
鋼路公立大学			1	國 學 院 大 学	3	4	8	長野県短期大学	1		
秋 田 県 立 大 学	1	1	1	国 土 館 大 学	6	9	16	山形県立米沢女子短大	1		
山形県立米沢栄養大学			1	駒 澤 大 学	9	26	23	公 立 短 大 計	2		

部活動だより

女子バスケットボール部

部長 高野 早菜

私達女子バスケットボール部は、一年生七名、二年生十三名、三年生十三名で北信越大会出場を目標に日々の練習に取り組んでいます。また、チームのモットーである「己」の精神で、技術はもちろん、己に負けない強い心を身につけています。

日々の練習は、雰囲気大切に、仲間同士で指摘したり、苦しい時には励ましあったりと、コミュニケーションをとりながらお互いに切磋琢磨し、充実したものになっています。

学校生活では「文武両道」を目指し、勉強にも力を入れています。これからも指導してくださる先生方、保護者の方々、チームメイトへの感謝の気持ちを忘れずに活動して

いきたいと思います。応援よろしく願います。



サッカー部

部長 関 待人

私達サッカー部は、県総体ベスト4を目指し、日々の練習に励んでいます。一日の練習は朝練から始まり、シーズン中は第一グラウンドで、冬季は学校の体育館や廊下などで放課後の練習を行っています。良いプレー、悪いプレーを、各自で考えながら練習を行い、練習の最後にチーム全体で、考えたことを発言し合う場を設けています。

昨日より今日、今日より明日と練習の質を毎日上げていく努力をしています。

また、春季地区大会では、惜しくも一回戦敗退という結果に終わり、悔いが残る大会でした。その悔しさをバネに県総体ベスト4という目標を達成できるよう日々の練習を頑張っていきたいと思っています。応援よろしく願います。

バドミントン部

部長 徳永 穂波

私達バドミントン部は、毎日第二体育館で六コート使えるという他の学校にはない素晴らしい環境で練習を行っています。夏はサウナのような暑さで、冬は凍えるような寒さの中で頑張っています。

今年の三年生は、経験者も少なく、歴代の先輩のような結果も出せず悔しい思いもしてきました。この悔しさをバネに、個人競技ではありますが、チーム一丸となり練習に取り組んでいます。

また、卒業生の方、社会人の方や中学生など多くの方が練習に来てくださり、良い経験となっています。先生方、地域の方々、バドミントンができる環境に感謝の気持ちを忘れずに、日々練習をしています。これからも応援よろしく願います。

演劇部

部長 吉田美貴子

私たち演劇部は現在、一年生四名、二年生二名、三年生二名で活動しています。昨年

は顧問の先生が変わり、「チャレンジ」をテーマに大会や市内公演、校内公演に取り組み、約十年ぶりに県大会に出場することができました。

今年は「アドベンチャー」をテーマに日々活動をしています。最近では、発声練習や自然な動きを身につけるための身体訓練に加え、七月の市内発表と九月の大会に向けた稽古をしています。七月の発表会是一年生にとっては初舞台、三年生は引退公演となります。全員一丸となり、良い作品を作っていきます。今後とも応援よろしく願います。

同窓生だより

大橋 操

(全一〇回)

私たちが旧第二長岡高等学校の門をくぐったのは戦後十年の昭和三十年の春でした。

あれから六十年、女子校から男女共学へ、名称も大手高等学校に変わると私の中では母校と言う言葉のイメージとは少し異なる存在になっていますが当時の級友との繋がりは強く毎年高校時代にタイム

保永(旧姓山崎)尚子

(全二七回)

長岡を離れて暮らした年月の方がはるかに長くなってしまいました。時々長岡に帰って過ごす短い時間の中で妙に心が落ち着くのは何故でしょうか？親兄弟や友達の住む長岡では素の自分に戻れるような気がします。やはり故郷はいいものだなあとしみじみと思います。そんな風に思うのは私が歳をとったせいなのかもしれませんね……

(神奈川県在住) メゾソプラノ歌手として活躍、一一〇周年事業で国歌、校歌を独唱していただきました。

瀧口 和子

(全二八回)

全二八回生は女子校最後の学年で現会長は男子一期生。戸惑いが多かった事でしようね。生徒会役員としては懐かしく思い出されます。卒業後

長岡大手高校水泳部

「中野未夢」の紹介

水泳部顧問 小林 健二

長岡大手高校水泳部は、県内で唯一の特色化選抜を持つ水泳部である。上越、南魚沼、新潟、新発田、佐渡などの遠方からも水泳競技を行うために生徒が集まっている。二〇〇九年の新潟国体を機に建設された悠久山の県営プール(DPフェニックスプール)で活動を行っている。今年の県総体は第六八回新潟県高等学校選手権大会であるが、過去に男子は十六回、女子は三十回の優勝をしており、現在は、男子が六連覇、女子が十七連覇中である。北信越総体では昨年度は男子が総合優勝

を果たした。全国で勝つことが最大の目標であるが、昨年度までの六年間は毎年インターハイ、国体で入賞者を輩出し続けている。

全国中学校で一〇〇m、二〇〇mバタフライ二冠の実績を持つ中野未夢は、リレーで活躍することに憧れて本校水泳部に入学した。一年次にはインターハイで二〇〇m準優勝、一〇〇m三位の成果を上げ順調に成長し、二年次のジャパンオープン二〇〇mバタフライにおいて、第一人者の星奈津美選手(ミズノ)に次ぐ記録を出し、パンパシ



中野未夢さん

フィック選手権、アジア大会の二つの国際大会において日本代表となった。初の国際大会であるにも関わらず、若さと積極性を武器に、パンパシフィック選手権では四位、ア



ジア大会では三位に入賞した。特に、初陣であったパンパシフィック選手権においては、積極的な飛び出しから一二五mまで世界の先頭を泳ぎ、応援するものを興奮させ勇気を与えるレースを展開した。アジア大会に関しては、河本耕平選手以来十二年ぶりの新潟県選手である。

昨年度は国際大会出場のためインターハイと国体に参加

できず少し寂しい思いをしたが、三年次は国際大会との日程が重複しないため、学校の仲間とともに参加することができ、高校生としては、インターハイ、国体で勝つことに意義を感じているよう得意である。しかし、最大の目標は来年のリオ五輪に出場

することであり、長期的には東京オリンピックを見据えている。高校二年の一年間で五回の国際大会(オーストラリア三回、韓国一回、カタール一回)に出場し、日本代表の経験を積んできたが、試合の数が多くじつくりと腰を据えてトレーニングする期間が減った。その反省を生かして、昨年五月から出している



い自己記録を更新するために、先月四月末と今月五月連休は国体合宿において地元のトップ選手たちとともに地に足を付けてじっくりと鍛錬を積んだ。「自分の力を伸ばすこと」が必要なとき。テレビ局や新聞社の取材、市や県の表彰を受けることも多かったが、この一年間はできる限り練習だけに集中したいと考えている。

明るく活発で、人見知りをしない気さくな人柄である。日本代表になってもクラスの友達や周囲に対する態度は変わらない。忙しくても他者を大切にするとし、指導者の話も真剣に聞く。人を引きつける魅力を持つ生徒である。ぜひ、長岡大手から世界の頂点を目指して突き抜けて欲しい。

平成26年度 部活動成績

前期

1. 県総合体育大会
(陸上競技部、水泳部以外はベスト16以上を掲載しています。)
(男子)

○テニス部
団体 ベスト8
シングルス ベスト16 荒岡 利彦
ダブルス ベスト16 荒岡 利彦・恩田 勉介

○登山部
団体男子 優秀校（第2位） （北信越大会出場）
○ハンドボール部
準優勝 （北信越大会に出場）

○水泳部
50m自由形 第4位 川上 大輝
100m自由形 第3位 川上 大輝
200m自由形 第7位 金田 穂高
400m自由形 第2位 星野 源大
1500m自由形 第2位 星野 源大
第3位 田中 岳
第7位 田村 健成
第3位 若杉 英成
第4位 吉澤 陽太
優勝 熊谷 和哉
第2位 吉津 智司
第4位 金田 穂高
優勝 熊谷 和哉
第3位 永井 瑞樹
第5位 吉津 智司
優勝 田中 岳
優勝 酒井弘太郎

100m平泳ぎ
200m平泳ぎ
100mバタフライ

200mバタフライ

200m個人メドレー
400m個人メドレー
400mリレー 第2位

熊谷和哉・吉津智司・川上大輝・金子祐哉
400mメドレーリレー 優勝

田中 楽・若杉英成・熊谷和哉・川上大輝
男子総合 優勝

○陸上競技部
5000mW 優勝 恩田 祐希
第3位 山添 颯一
第5位 吉田 涼

400m
○野球部
第96回全国高等学校野球選手権新潟大会
2回戦 対村上 1－0
3回戦 対柏崎工業 6－1
4回戦 対県央工業 4－5

〈女子〉

○バスケットボール部
ベスト8

○バレーボール部
ベスト4

○テニス部
シングルス ベスト8 上條 萌香
ベスト16 貝瀬 夢乃・石川あかり

ダブルス ベスト4 上條 萌香・貝瀬 夢乃
ベスト16 石川あかり・渡邊 七星
相田 彩花・大平 一葉

○体操部
個人総合 優勝 大矢 奈菜

○登山部
団体女子 優秀校（第2位） （北信越大会出場）

○ソフトボール部
第2位 （北信越大会出場、中日本大会出場）

○ハンドボール部
ベスト4

○水泳部
50m自由形 優勝 難波 若那
200m自由形 第3位 横山 美和
400m自由形 第2位 横山 美和
第3位 井木優希保
第5位 遠藤 夏芽
第2位 井木優希保
第6位 遠藤 夏芽
第2位 中嶋 沙織
第3位 石倉 茉依
優勝 中嶋 沙織

800m自由形

100m平泳ぎ

200m平泳ぎ

100mバタフライ 優勝 中野 未夢（大会新）
200mバタフライ 優勝 中野 未夢
400mリレー 優勝

横山美和・井木優希保・中野未夢・難波若那

400mメドレーリレー 優勝

横山美和・中嶋沙織・中野未夢・難波若那

女子総合 優勝

○陸上競技部
走幅跳 優勝 広川 知佳
100m 第6位 島田 萌
200m 第8位 島田 萌
800m 第5位 高野 怜
400mH 第5位 菅井寿々穂

4×100mR 第6位
川上千尋・菅井寿々穂・広川知佳・島田 萌

4×400mR 第3位
川上千尋・菅井寿々穂・高野 怜・島田 萌

1500m 第4位 藤田 真由
3000m 優勝 原山 成海

○写真部
県総文祭 カラーの部 奨励賞 渡邊 清加

県写真サロン展 第3部 銅賞 長谷川友音

○放送部
第61回 NHK 杯全国高校放送コンテスト新潟県予選大会

アナウンス部門 第2位 佐藤 佑哉（全国大会出場）
テレビドキュメント部門 第4位（全国大会出場）
ラジオドキュメント部門 第4位（全国大会出場）
ラジオドラマ部門 第3位

2. 北信越総合体育大会

○女子バレーボール部
1回戦 対桜井（富山県） 2－0
2回戦 対都市大塩尻（長野県） 0－2

○登山部
男子 団体男子 優秀校（ベスト3）

○ハンドボール部 男子
1回戦 対上田（長野県） 27－26
2回戦 対北陸（福井県） 16－47

○テニス部 女子
団体戦1回戦 対松商学園（長野県） 0－3

○体操部
女子 個人総合 第7位 大矢 奈菜（50.40）
（インターハイ出場）

○ソフトボール部 女子
1回戦 対福井商業（福井県） 0－11

○水泳部

男子
50m自由形 第3位 川上 大輝（インターハイ出場）
100m自由形 第7位 川上 大輝
400m自由形 第3位 星野 源大（インターハイ出場）
1500m自由形 第5位 田中 岳（インターハイ出場）
第6位 星野 源大（インターハイ出場）
100mバタフライ 優勝 熊谷 和哉（インターハイ出場）
第4位 吉津 智司
第6位 金田 穂高
優勝 熊谷 和哉（インターハイ出場）
第4位 吉津 智司
第5位 永井 瑞樹
第4位 田中 岳

200mバタフライ

200mバタフライ

200m個人メドレー 優勝（インターハイ出場）

400mリレー 熊谷 和哉・吉津 智司・川上 大輝・金子 祐哉

400mメドレーリレー 第2位（インターハイ出場）

田中 岳・若杉 英成・熊谷 和哉・川上 大輝

800mリレー 優勝（インターハイ出場）

熊谷 和哉・金田 穂高・中村 雅也・吉津 智司

男子 総合 優勝

高飛び込み 第2位 笠井 貴史（インターハイ出場）

板飛び込み 第2位 笠井 貴史（インターハイ出場）

女子

50m自由形 第2位 難波 若那（インターハイ出場）

100m自由形 第3位 難波 若那（インターハイ出場）

400m自由形 第8位 横山 美和

100m平泳ぎ 第7位 石倉 茉依

200m平泳ぎ 第8位 中嶋 沙織

100mバタフライ 優勝 中野 未夢（バンパシフィック出場）

200mバタフライ 優勝 中野 未夢（バンパシフィック出場）

400mリレー 第2位（インターハイ出場）

難波 若那・横山 美和・井木優希保・中野 未夢

400mメドレーリレー 優勝（インターハイ出場）

横山 美和・石倉 茉依・中野 未夢・難波 若那

女子 総合 第2位

○陸上競技部

男子
5000mW 優勝 恩田 祐希（インターハイ出場）

第8位 山添 颯一

女子
走幅跳 第8位 広川 知佳

400mH 第8位 菅井寿々穂

4×400mR 第4位（インターハイ出場）

菅井寿々穂・高野 怜・川上千尋・島田 萌

3. 全国高等学校総合体育大会

○水泳部
・競泳 男子200mバタフライ 3位 熊谷 和哉

男子100mバタフライ 11位 熊谷 和哉

男子200mバタフライ 35位 吉津 智司

男子400m自由形 49位 星野 源大

男子1500m自由形 23位 星野 源大

男子1500m自由形 32位 田中 岳

女子50m自由形 10位 難波 若那

女子100m自由形 11位 難波 若那

男子50m自由形 62位 川上 大輝

男子400mリレー 27位

熊谷和哉・吉津智司・川上大輝・金子祐哉

男子800mリレー 46位

星野源大・吉津智司・金田穂高・中村雅也

男子400mメドレーリレー 54位

田中 岳・若杉英成・熊谷和哉・川上大輝

女子400mリレー 63位

難波若那・横山美和・井木優希保・遠藤夏芽

女子400mメドレーリレー 56位

横山美和・石倉茉依・中嶋沙織・井木優希保

男子高飛込 優勝 笠井 貴史

男子飛板飛込 7位 笠井 貴史

男子総合 4位

○陸上競技部

男子5000mW 14位 恩田 祐希

女子4×400mリレー 予選5位

島田 萌・菅井寿々穂・川上千尋・高野 怜

○体操部

個人総合 予選64位 大矢 奈菜

○少林寺拳法

単独演武 予選敗退 垣内 拳仁

〈文化部〉

○放送部

第61回NHK杯全国高校放送コンテストの3部門に出場

・アナウンス部門 （佐藤 佑哉）

・テレビドキュメント部門

・ラジオドキュメント部門

〈後期〉

○陸上競技部

・国民体育大会

少年男子共通5000m競歩

・秋季地区大会

男子 100m 6位 浅野 優雅

7位 梶川 俊樹

3位 浅野 優雅

4位 山谷 裕哉

6位 安部 澄哉

4×100mR 4位

梶川俊樹・西沢悠太郎・浅野優雅・星野航汰

4×400mR 6位

梶川俊樹・西沢悠太郎・坂内正和・澁谷航平

走幅跳 8位 星野 航汰

三段跳 4位 星野 航汰

6位 田中 駿哉

5位 広川 知佳

7位 小田原 栞

5位 南波 美葉

7位 平尾ほのか

8位 小田原 栞

1位 高野 怜

2位 南波 美葉

1位 高野 怜

5位 佐藤みづき

4位 原山 成海

6位 佐藤みづき

3位 原山 成海

6位 高井 彩香

1位 浅野ひな子

4位 高井 彩香

7位 田中美貴子

4×100mR 1位

小田原栞・広川知佳・浅野ひな子・高野 怜

4×400mR 1位

浅野ひな子・南波美葉・広川知佳・高野 怜

走幅跳 1位 広川 知佳

砲丸投 3位 坂詰 咲奈

学校対抗 総合1位

・県選抜大会

男子 3000mS C 7位 山谷 裕哉

5000mW 1位 山添 颯一

三段跳 6位 星野 航汰

女子 800m 4位 高野 怜

1500m 6位 原山 成海

400mH 3位 浅野ひな子

7位 高井 彩香

4×100mR 8位

平尾ほのか・広川知佳・浅野ひな子・高野 怜

4×400mR 3位

浅野ひな子・南波美葉・広川知佳・高野 怜

・北信越新人大会

女子 800m 2位 高野 怜

400mH 5位 浅野ひな子

走幅跳 3位 広川 知佳

・県高校駅伝

女子 8位 原山成海・藤田真由・今野日向子
川上千尋・佐藤みづき

○女子ハンドボール部

・新潟県高等学校秋季ハンドボール大会 優勝

・選抜大会北信越予選会

（平成27年度2月6～8日、北陸電力体育館（福井県）にて）

リーグ5位 0勝4敗

対水見（富山） 4－41

対福井商（福井） 10－39

対長野南（長野） 6－36

対小松市立（石川） 9－23

○サッカー部

・秋季地区大会 第3位
○女子バレーボール部
・県1・2年生大会 第3位
・北信越新人大会
対松商学園（長野県） 0－2

輝け！ 青春！！ 長岡大手の部活動

春・秋地区大会、県大会、北信越、インターハイ・高文祭等にめざましい活躍をしている大手の部活動を紹介します！！

ク ラ ブ		部員数		今年の成績・活動内容 など	活動場所
		男子	女子		
テ ニ ス	(男子)	22	0	・春季地区大会 シングルスベスト 白井淳平 ダブルスベスト 白井淳平・渡邊善朗	テニスコート
テ ニ ス	(女子)	0	8	春季地区大会 シングルス第2位 上條萌香 第3位 小林玲実那 ベスト 玉田樹 ベスト 大平一葉 ダブルス第2位 上條萌香・小林玲実那 第3位 玉田樹・大平一葉 全国大会での勝利を目指し、日々練習に取り組んでいる。	テニスコート
ソ フ ト テ ニ ス		0	14	県総体団体戦ベスト8以上を目指し、がんばります。	テニスコート
ソ フ ト ボ ール		0	18	春季上中越地区大会 第3位 近畿インターハイ出場を目指して頑張ります。	第一グランド
卓 球		15	4	春季地区大会 シングルスベスト8 宮田華	第2体育館ギャラリー
バ レ ー ボ ール		0	15	春季地区大会 第3位	第1体育館
バスケットボール	(男子)	25	6	春季地区大会 2回戦敗退	第1体育館
バスケットボール	(女子)	0	33	春季地区大会 優勝 近県大会 準優勝	第1体育館
体 操		0	1	春季地区大会 個人総合優勝 大矢奈菜 14年連続インターハイ出場をめざしてがんばります。	市民体育館
ダ ン ス		0	41		第1体育館ステージ
陸 上		24	26	春季地区大会 〈男子〉 5000mW優勝 山添颯一 三段跳優勝 星野航汰 走幅跳第3位 吉原太智 第4位 星野航汰 やり投第5位 田中駿哉 4×100mR第6位 吉原太智・星野航汰・坂内正和・梶川俊樹 4×400mR第6位 澁谷航平・坂内正和・梶川俊樹・松永健司 100m第8位 梶川俊樹 3000mS C第8位 山谷裕哉 〈女子〉 100m、200m優勝 平尾ほのか 400m優勝 南波美葉 800m優勝 高野怜 400mH優勝 浅野ひな子（大会新） 4×100mR優勝 南波美葉・平尾ほのか・広川知佳・茂田井みさと 4×400mR優勝 清水咲紀・高野怜・浅野ひな子・南波美葉 走幅跳優勝 広川知佳 女子総合優勝 走幅跳第2位 茂田井みさと 200m第3位 南波美葉 400m第3位 高野怜 100mH第3位 浅野ひな子 400mH第3位 高井彩香 400mH第4位 田中美貴子 砲丸投第4位 坂詰咲奈 400m第6位 清水咲紀 100mH第6位 高井彩香 100m第7位 茂田井みさと 3000m第7位 佐藤みづき 100m第8位 広川知佳 200m第8位 和田舞子 17年連続インターハイ出場を目指して日々精進します。全国大会3年連続入賞をします。	市営陸上競技場
水 泳		14	15	市内水泳部での日常練習、5月連休・8月（インハイ選手）・12月末・3月末の強化合宿、高体連各種大会出場	DP フェニックスプール
登 山		27	2		前庭、山
野 球		44	6	春県大会 3回戦 2011年春県大会3位、北信越2回戦進出の成績を越え、初の甲子園を目指す。	野球グランド
バ ド ミ ン ト ン		22	24	春季地区大会 男子ダブルス第3位 川村駆・川田椋太 シングルス第2位 川村駆 春季地区大会 女子ダブルス第3位 徳永穂波・渡邊優 第8位 木村日和・田中優香 シングルス 第3位 徳永穂波	第2体育館
サ ッ カ ー		40	3 (マネ)	県総体ベスト4を目指し、頑張ります！	第一グランド
剣 道		5	6	春季地区大会 団体戦男子 ベスト8 女子 第3位 地区大会団体では男女ともにベスト4以上（秋は女子は優勝）、県大会は上位入賞を目指します。	格技場
ハ ン ド ボ ール	(男子)	23	7		第一グランド
ハ ン ド ボ ール	(女子)	0	27	春県大会 第2位	第一グランド
文 学		0	1	個々に読書、作品等の制作。	部室